

問 式  $\text{ア} + \text{イ} \times \text{ウ} + \text{エ} \times \text{オ} \times \text{カ}$  の、 $\text{ア}$  から  $\text{カ}$  に異なる数を 1 個ずつ入れて計算した答えを  $A$  とします。次の問いに答えなさい。ただし、(2)(3) は答えを求めるのに必要な式、考え方なども順序よくかきなさい。

- (1) 1, 2, 3, 4, 5, 6 の 6 個の数を  $\text{ア}$  から  $\text{カ}$  に入れます。 $\text{ア}$  に 6,  $\text{イ}$  に 1 をそれぞれ入れたとき、 $A$  が奇数となる  $A$  をすべて答えなさい。
- (2) 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8 の 8 個の数から 6 個を選んで、 $A$  が奇数となるように  $\text{ア}$  から  $\text{カ}$  に数を入れます。 $\text{ア}$  が偶数であるとき、最も大きな  $A$  と最も小さな  $A$  の差を答えなさい。
- (3) 1, 2, 3, 4, 5, 6 の 6 個の数を  $\text{エ} \times \text{オ} \times \text{カ}$  が 4 の倍数になるように  $\text{ア}$  から  $\text{カ}$  に数を入れます。このとき、 $A$  が偶数となる  $A$  は何通りありますか。